



↑ モーツァルト後期ピアノ協奏曲(全8曲)連続演奏会 第2回
2017年7月15日

昨年4月と7月、2回に分けてモーツァルトの後期ピアノ協奏曲(第20～27番)を室内楽版ですべて演奏したこのメンバーが次に選んだのは、同じくモーツァルトの第17番。これはまさに隠れた名曲! モーツァルト自身が特に気に入っていたほか、20世紀の大作曲家メシアンも「彼の作品の中で最も美しく、変化に富んでいる。第2楽章だけで彼の名前を不滅にするに足りる」と激賞しています。

そしてベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番。調性が同じト長調であるだけでなく、実はモーツァルトの第17番協奏曲を模範として作曲されたものと言われています。しかし強い関連性があるのに、この2曲がオーケストラの演奏会で並ぶことはほとんどありません。まさに宗次ホールならではの試みをお楽しみください。(宗次ホール企画担当 西野 裕之)

メンバーのふたりが2017年度地元の文化賞をそれぞれ受賞



ピアノ
五島 史誉
Fumiyo Goshima

2017年
名古屋市民芸術祭
奨励賞

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学器楽科卒業。2006年ドイツ・folkヴァング音楽大学卒業。その後イタリア・イモラ音楽院フォルテピアノ科において研鑽を積む。

2006年、第4回カッシーナ・デ・ベッキ国際ピアノコンクール(伊)第2位受賞。フィリッポ・トレビザン国際ピアノコンクール(伊)第2位受賞。コンクール受賞を機にイタリア、スロヴェニアなどの音楽祭に招かれ、3都市にてソロリサイタルを行う。

浜松国際ピアノアカデミー、チェルボ国際夏期アカデミー、ハウス・マルトゥ講習会など数多くのマスタークラスに参加し、イェルク・デームス、ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、ボリス・ペトルシャンスキー、ディーナ・ヨッフエ、ミシェル・ペロフなど世界各国の音楽家のマスタークラスを受講する。

これまでにピアノを服部浩美、平野燁子、笠間春子、辛島輝治、アルヌルフ・フォン・アルニムの各氏に、フォルテピアノをステファノ・フィウツツィに師事。

現在、ソロ・室内楽・伴奏ピアニストとして演奏活動を行っている他、後進の育成にも力を注いでいる。名古屋音楽大学、岐阜県立加納高等学校音楽科、岐阜聖徳学園短期大学部非常勤講師。

近年レコーディングにも力を入れており、「In der Nacht」(2015年)、「Appassionata」(2016年)をReal Ariaレーベルからリリースし、好評を博している。

2017年度名古屋市民芸術祭奨励賞受賞。

ヴァイオリン 平光 真彌 Shinya Hiramitsu
2017年愛知県芸術文化選奨文化新人賞

愛知県立芸術大学卒業。同大学大学院修了。中村桃子賞受賞。青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、E.ダネル、服部芳子の各氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール全国大会第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。2012年、小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」及び講師特別賞受賞。愛知室内オーケストラコンサートマスター。愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学非常勤講師。

ヴァイオリン 山崎 えりか Erika Yamazaki

桐朋女子高校音楽科を経て 桐朋学園大学音楽学部卒業後、スイス、ベルン芸術大学音楽科に進学、最高位を得て卒業。ベルン、パーゼルのオーケストラにおいて研修を積む。ドイツ、ライプチヒ音楽大学に進学、ライプチヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のアカデミー生として研鑽、卒業後、契約団員になる。これまでに藤家桜子、福島紫、長谷川明美、久保田良作、久保良治、Barbara Doll、Peter Gerlach、Andreas Seidel 各氏に師事。現在東海地方を中心に活動する他、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」非常勤講師。名古屋ドイツ音楽研究会会員。

ヴィオラ 新谷 歌 Uta Shintani

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを村上直子、小谷公子、進藤義武の各氏に師事。第6回日本クラシック音楽コンクール入選。2012年第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクールにおいて第1位、聴衆賞、オーナー賞を獲得。2012年小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風音楽賞」及び講師特別賞を受賞。現在、音楽教室の講師としての教育と室内楽の演奏を中心に活動している。

チェロ 高橋 弘治 Koji Takahashi

桐朋学園大学音楽学部卒業、ブリュッセル王立音楽院古楽器科修了。2001年から2007年まで「ラ・プティット・バンド」のメンバーとして演奏活動を行う。帰国後はモダン、古楽器の両方でソロ、オーケストラでの演奏のほか、2011年より古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』の中心メンバーとして活発な活動を展開。最近では東京・春・音楽祭ミュージアム・コンサート「プラド美術館展」記念コンサート vol.2への出演、第2回たかまつ国際古楽祭ヘグストとして出演しヨーロッパの古楽アンサンブル「イル・ガルデリーノ」と共演するなど活発な演奏活動を行う。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室講師。

コントラバス 酒井 敬彰 Takaaki Sakai

2008年、愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。2011年同大学研究生を修了。コントラバスを、奥田一夫、星秀樹、渡邊彰考、渡辺玲雄各氏に師事。指揮法を外山雄三、栗田博文両氏に指導を受ける。これまでにセントラル愛知交響楽団、愛知県立芸術大学ウインドオーケストラなどを指揮。現在、蒲郡フィルハーモニー管弦楽団トレーナー、岩倉市ジュニアオーケストラ指導者、オーケストラクオレ指揮者としても活動している。



宗次ホール開館10周年記念プロジェクト

ピアニスト五島史誉と名古屋の弦楽器奏者による
**モーツァルト ピアノ協奏曲
第23番・第25番 室内楽版**

2017年4月15日 宗次ホール ライブ録音

好評につき予定数完売いたしました。お客様のご要望に応えこのたび特別に簡易プラスチックケース盤を再プレス!
当日会場限定40枚販売予定!(¥2,000 税込価格)

同企画ライブCD第2弾も発売に向けて準備中!

■交通アクセス
地下鉄栄駅(12) 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業